



4

快適装備

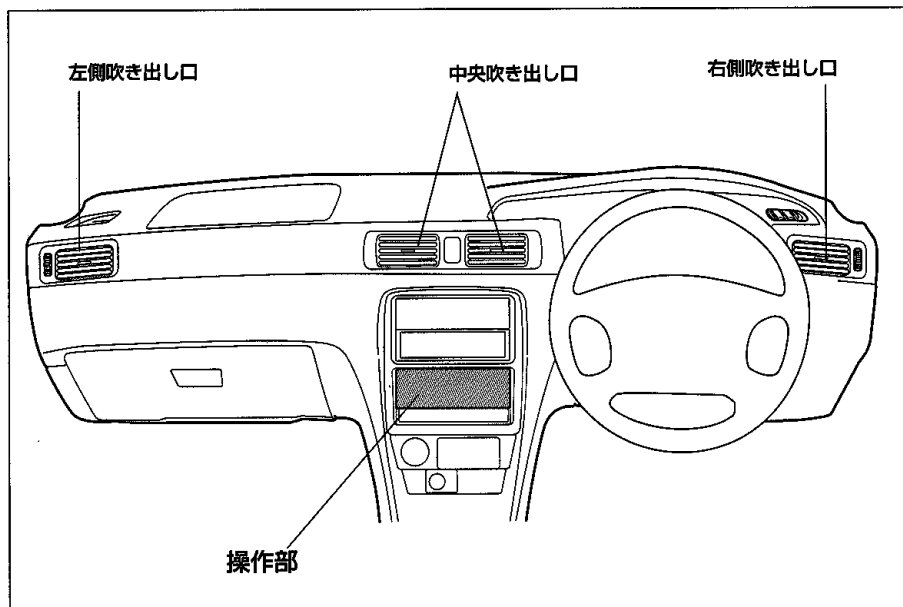
- 空調
- オーディオ
- 室内装備

106
111
132

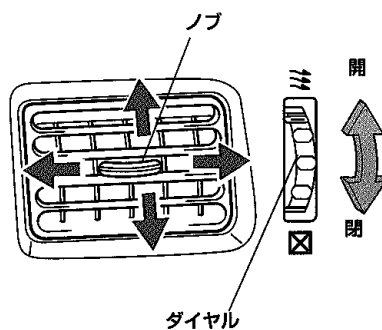


空調

吹き出し口の調整



吹き出し口のノブを上下または左右に動かして風向きを調整します。
 左右の吹き出し口はダイヤルで開閉することにより吹き出し量を調整できます。



知識

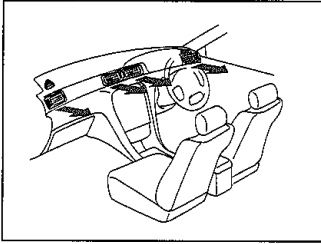
冷房時まれに吹き出し口から霧が吹き出したようにみえることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するものであり異常ではありません。

吹き出し口表示と使用目的

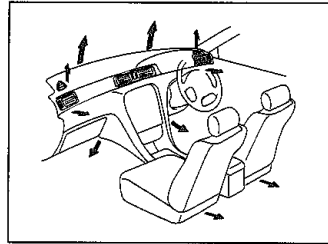
使用目的にあった吹き出し口を選択することができます。



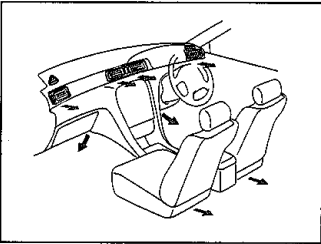
上半身に送風したいとき



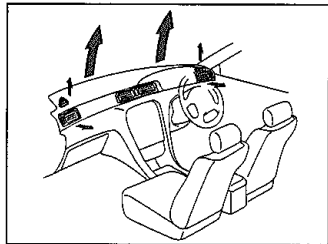
足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき



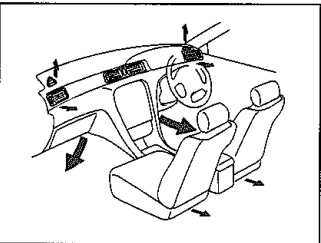
上半身と足元に送風したいとき



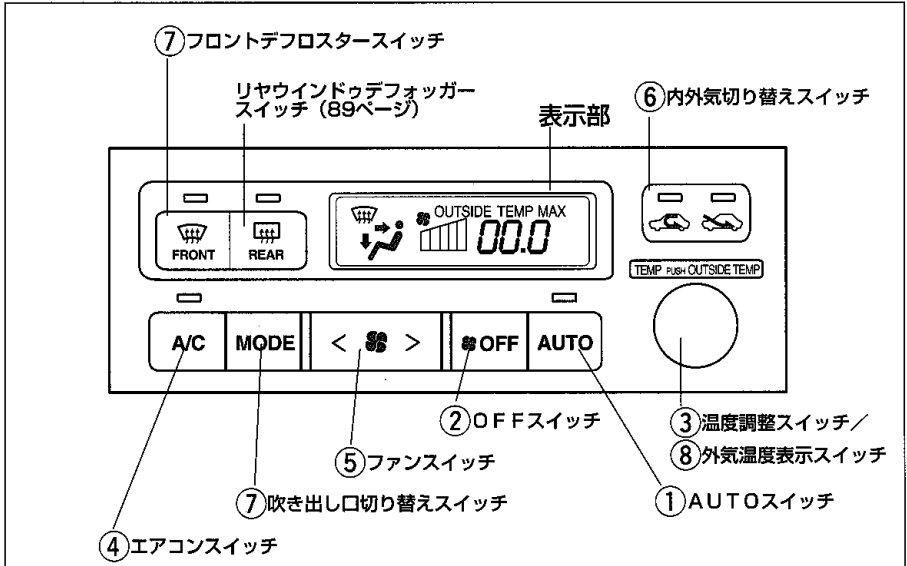
窓ガラスの曇りを取りたいとき



足元に送風したいとき



オートエアコン



通常の使い方

- 1 AUTOスイッチを押します。
吹き出し口と風量が自動的に調整されます。
- 2 温度調整スイッチを希望温度にあわせます。
- 3 エアコンが作動していないときは、エアコンスイッチを押します。

知識

トンネル内や渋滞などでよごれた外気を車内に入れたくないときや早く冷暖房したいときは内外気切り替えスイッチを押して (内気循環側) にすると効果的です。

- 4 作動を止めたいときはOFFスイッチを押します。

■ ガラスの曇りを取るには

- 1 フロントデフロスタースイッチを押します。
吹き出し口切り替えスイッチを にすれば曇りを取るのと同時に足元にも送風できます。
- 2 内外気切り替えスイッチを (外気導入側) にします。
温度、風量はお好みにあわせて調整してください。

知識

- 1 2の操作に加えて、次の操作を行うと、より早くガラスの曇りが取れます。
 - エアコンを作動させる。
(エアコンスイッチを操作する。)
 - 風量を増す。
(ファンスイッチを操作する。)
 - 設定温度を上げる。
(温度調整スイッチを操作する。)

各スイッチの使い方

スイッチの機能が作動しているときは、そのスイッチの作動表示灯が点灯します。

①AUTOスイッチ

スイッチを押すとファンが作動し、吹き出し口と風量が自動で調整されます。

②OFFスイッチ

スイッチを押すとファンが停止します。

③温度調整スイッチ

設定温度を18℃～32℃の間で調整できます。

設定温度は表示部に表示されます。

●温度を上げるときは右側、下げるときは左側にまわします。

(0.5℃ずつ調整できます。)

最大冷房にするとMAX COLD、最大暖房にするとMAX HOTの表示になります。

④エアコンスイッチ

エアコン(冷房、除湿機能)の作動・停止ができます。

AUTOスイッチまたはファンスイッチが作動中のときエアコンを作動させることができます。

スイッチを押すごとに作動と停止に切り替わります。



アドバイス

エアコンスイッチの表示灯が点滅した場合は、システムの異常が考えられますので安全な場所に車を止めて、いったんスイッチをOFFにしてから、もう一度ONにしてください。

点滅がさらに続く場合は、スイッチをOFFにしてトヨタ販売店で点検を受けてください。

知識

外気温が0℃近くまで下がるとエアコンは作動しません。

⑤ファンスイッチ

風量を5段階に切り替えることができます。

風量を

●強くするときには>側

●弱くするときには<側

を押します。

⑥内外気切り替えスイッチ

外気導入(外気を車内にいれる)、内気循環(外気をしゃ断する)の切り替えができます。

作動表示灯	モード
	外気導入 外気を導入している状態です。通常はこの位置でお使いください。
	内気循環 外気をしゃ断している状態です。トンネルや渋滞など外気がよこれているときや早く冷暖房したいときにお使いください。

知識









長時間、内気循環にするとガラスが曇りやすくなります。

⑦フロントデフロスタースイッチ、
吹き出し口切り替えスイッチ

使用目的にあった吹き出し口を選択することができます。

(107ページ参照)

 知識

- 吹き出し口を  または  にして窓ガラスの曇りを取るときは、内外気切り替えスイッチを  (外気導入側) にします。
- 内外気切り替えスイッチが  (内気循環側) のとき、フロントデフロスタースイッチを押すとエアコンが自動的に作動します。
- ファンが停止しているとき、フロントデフロスタースイッチを押すとファンが自動的に作動します。
- AUTOスイッチをONにしているとき、次のような機能があります。
 - 吹き出し口を  または  の位置にすると、冬場などの寒いときには温風の準備ができるまで、しばらくの間ファンを停止します。
 - 吹き出し口を  または  の位置にすると、夏場などの暑いときには冷風の準備ができるまで、数秒間ファンを停止します。

⑧外気温度表示スイッチ

スイッチを押すと、設定温度表示が外気温度表示に切り替わります。もう一度押すと設定温度表示にもどります。

 知識

次の場合は正しい外気温を表示しない場合があります。

- 外気温が約-30℃以下または約50℃以上のとき
- 停車しているときや低速走行(約25km/h以下)しているとき

 知識

寒冷地仕様車には、エアフィルターが取り付けられています。快適にお使いいただくためエアフィルターの定期的な清掃、交換をおすすめします。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

〈清掃、交換の目安〉

	清 掃	交 換
大都市・寒冷地など、交通量、粉じんの多い地区	走行5,000kmごと (ただし、6カ月をこえないこと)	車検ごと
上記以外の地区	走行10,000kmごと (ただし、1年をこえないこと)	車検ごと

オーディオ

※ワイドマルチAVステーション装着車にお乗りの
かたは別冊の取扱書もあわせてご覧ください。

オーディオの上手な使い方

安全運転をさまたげないように適度な音量でお聞きください。

⚠ 注意

走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。

🎓 知識

オーディオを聞いているときに車内または車の近くでデジタル式携帯電話を使用した場合、オーディオのスピーカーからノイズ（雑音）が聞こえることがあります。故障ではありません。

■ラジオ

ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

■カセット

ヘッド周辺部（ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー）はよこれやすいので1カ月に1回程度はクリーニングテープでクリーニングしてください。

👉 アドバイス

- ラベルがはがれかけていたり、ネームテープが貼ってあるカセットテープを使用しないでください。回転不良やカセットテープを取り出せなくなるおそれがあります。
- カセットテープは90分以下用のものをご使用ください。90分を超える長時間用テープは、テープの厚さが非常に薄いいため、カセットデッキに巻き込むおそれがあります。
- カセットテープは、直射日光を避けて保管してください。テープがひずみ、使用できなくなるおそれがあります。
- カセットデッキにオイルをぬったり、金属や磁気をテープ差し込み口にいれたりしないでください。カセットデッキの故障の原因になります。

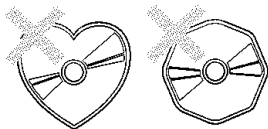
■ CD

- このプレーヤーは、下のマークのついたCDのみ使用できます。



アドバイス

ハート型や八角形など特殊形状のCDは再生できません。機器の故障の原因となりますので使用しないでください。



- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露（水滴）が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してから使用してください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音飛びすることがあります。



アドバイス

- 8cm CDを使用するときはアダプターを使用せずに、そのままCDを差し込んでください。アダプターを使用するとCDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CD取り出しボタンを押して、CDが飛び出た状態のまま長時間放置しないでください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- CDは直射日光を避けて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。

アンテナ

リヤウインドウガラスに埋め込まれています。



アドバイス

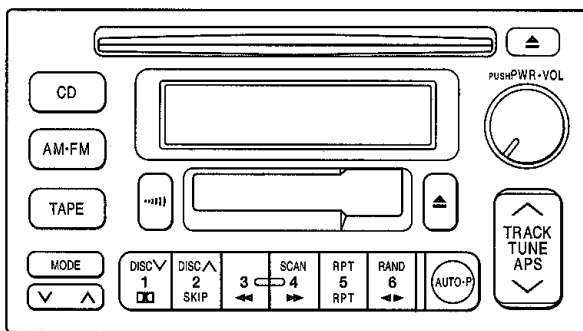
- アンテナ入りガラス（室内側）の清掃は湿った布で線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。
- リヤウインドウガラスのアンテナ線部に次の物を貼りつけないでください。受信感度が低下したり、ノイズ（雑音）がはいるおそれがあります。
 - 金属を含有するウインドウフィルム
 - その他の金属物（トヨタ純正品以外のアンテナなど）

オーディオインテックス

「オーディオの使い方」は機種別に説明していますので、あなたのお車に該当するページをお読みください。

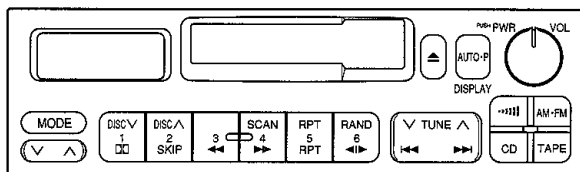
エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。

CD、カセット一体AM/FMラジオ★



音量・音質調整	115
ラジオの選局	116
カセットデッキの使い方	120
CDプレーヤーの使い方	122

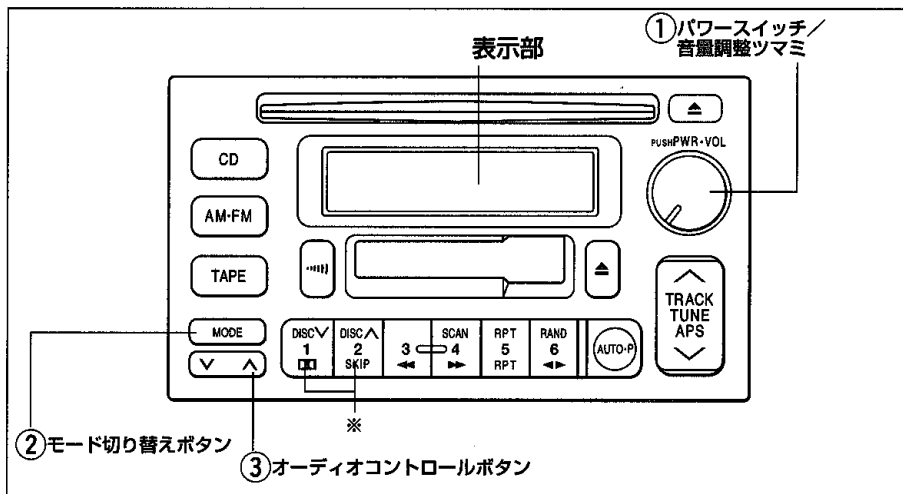
カセット一体AM/FMラジオ★



音量・音質調整	125
ラジオの選局	126
カセットデッキの使い方	130

★印はグレード等により装着の有無が異なります。

CD、カセット一体AM/FMラジオ



※ DISCVボタン・DISC Aボタンは、販売店装着オプションのCDチェンジャーなどを接続した場合に使用することができます。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

音量・音質調整

① パワースイッチ／音量調整ツマミ

電源のON・OFFと音量を調整することができます。

- スイッチを押すことに、電源がONとOFFに切り替わります。
- ツマミを右へまわすと、音量が大きくなり、左へまわすと、小さくなります。

② モード切り替えボタン

音量バランスと音質の調整モードを切り替えることができます。

ボタンを押すごとに、FAd・BAS・Mid*・TRE・BALの順にモードが切り替わります。

- 選択したモードが表示部に表示されます。

モード表示	調整モード
FAd	前後音量バランス
BAS	低音
Mid	中音*
TRE	高音
BAL	左右音量バランス

※ライブサウンドシステム付き車のみ

③ オーディオコントロールボタン

モード切り替えボタンで選択したモードのレベル調整をすることができます。

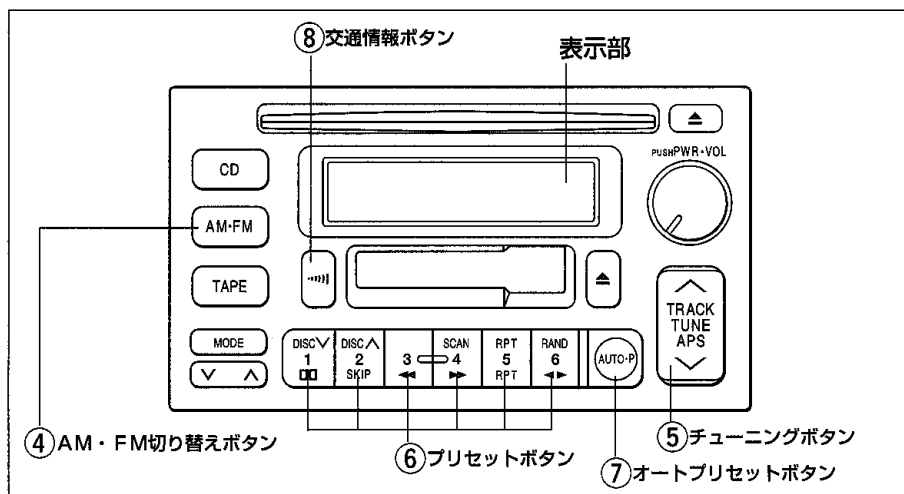
ボタンを押して、調整します。

- 調整レベルがモード表示の右側に表示されます。

モード表示 (調整レベル表示)	V側を 押す	Λ側を 押す
FAd (F7~R7)	前側大	後側大
BAS (-5~5)	弱	強
Mid* (-5~5)		
TRE (-5~5)		
BAL (L7~R7)	左側大	右側大

※ライブサウンドシステム付き車のみ

ラジオの使い方



④ AM・FM切り替えボタン

ボタンを押すと、ラジオの電源を入れることができます。

ラジオを聞いているときに、ボタンを押すと、AM・FMの切り替えをすることができます。

● 選択したバンドが表示部に表示されます。

⑤ チューニングボタン

放送局の周波数を選択することができます。

周波数を

● 高い方へ選択するときはボタンの△側

● 低い方へ選択するときはボタンの▽側を押します。

● ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けると、自動で受信可能な周波数を選択します。

● 受信感が良く、現在表示部に表示されている周波数に一番近い周波数を自動で選択します。

● 途中で止めたいときは、もう一度ボタンを押します。

 知識

地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

⑥プリセットボタン

放送局の周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでその周波数を選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局の周波数を記憶させておくとう便利です。
- ボタンを押すと、そのボタンに記憶されている周波数が選択されます。
- AM・FM各6局まで周波数を記憶させることができます。

■周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 記憶させたいプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。



知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、記憶されていた周波数はすべて消去されます。

⑦オートプリセットボタン

自動で受信可能な周波数を、一時的にプリセットボタンに記憶させることができます。

- 旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

■周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。
- 2 オートプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。
 - 表示部に「**AUTO-P**」の表示が出ます。
 - ボタンを押すたびに、新たに周波数を記憶しなおします。
 - 自動で周波数を記憶させても、ボタンを押す前（「**AUTO-P**」の表示が出ていないとき）に記憶させた周波数は消去されません。
 - 受信感度の良い周波数を低い順に6局まで自動的に記憶します。受信周波数が6局未満のときは、残りのプリセットボタンには何も記憶されません。
 - 周波数の記憶操作が終了すると、“ピピッ”と音がして記憶した中で一番低い周波数を受信します。

■オートプリセットボタンで記憶させた周波数を変更するには

- 1 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 2 変更したい周波数が記憶されているプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

■解除するには

ボタンを押して、すぐ手を離します。

- 表示部の「**AUTO-P**」の表示が消えます。
- オートプリセットボタンを押す前の状態にもどります。

🎓 知識

- 地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングボタンで選択し、記憶させた周波数とオートプリセットボタンで記憶させた周波数は一致しないことがあります。
- オートプリセットボタンによる周波数の記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

⑧交通情報ボタン

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。

ボタンを押すと、交通情報放送局が受信されます。

●もう一度ボタンを押すと、解除されます。



知識

- 新車時には1620kHzにセットしてあります。
- 交通情報ボタンを押して、ラジオを受信しているときは、チューニングボタン・プリセットボタン・オートプリセットボタンを押しても、周波数は切り替わりません。

■周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 交通情報ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

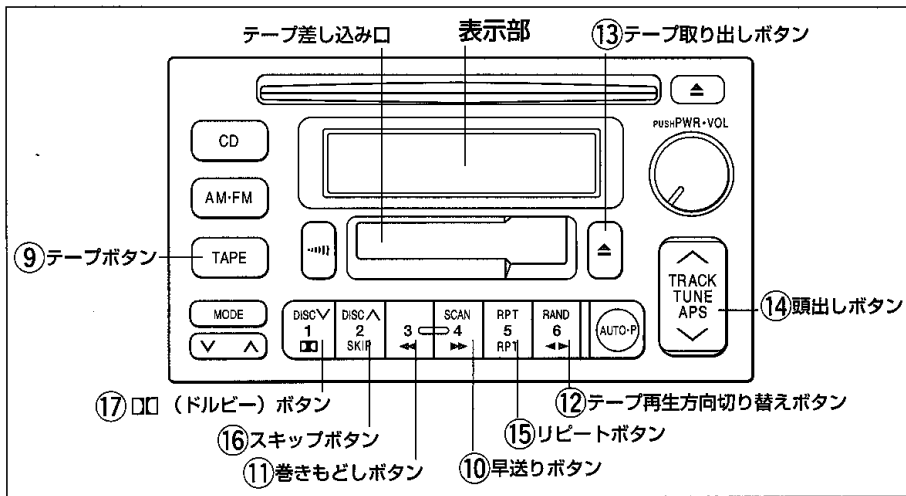


知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、1620kHzになります。

カセットデッキの使い方

カセットテープ差し込み口にカセットテープを差し込むと、テープが再生されます。



⑨テープボタン

ボタンを押すと、テープが再生されます。

⑩早送りボタン

ボタンを押すと、テープが早送りされます。

- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑪巻きもどしボタン

ボタンを押すと、テープが巻きもどしされます。

- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑫テープ再生方向切り替えボタン

ボタンを押すと、テープの再生方向が切り替ります。

⑬テープ取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているテープが取り出されます。

⑭頭出しボタン

再生されているテープの前後9曲の中から希望の曲を頭出しすることができます。

希望の曲が

- うしろにあるとき（曲を進めるとき）はボタンの△側

- 前にあるとき（曲をもどすとき）はボタンの▽側

を曲数分押します。（曲をもどすときは、現在お聞きになっている曲も曲数に含まれるため、曲数プラス1曲分押します。）

- 曲数が表示部に表示されます。
- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑮リピートボタン

同じ曲が繰り返し再生されます。いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

●もう一度ボタンを押すと、解除されます。



知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑯スキップボタン

自動的にテープの無音部分が早送りされます。

いったんボタンを押すと（表示部に「SKIP」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも無音部分が早送りされます。

●もう一度ボタンを押すと、解除されます。



知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

⑰□□（ドルビー）ボタン

ライブサウンドシステム付き車

ドルビー（B）NR、またはドルビー（C）NRで録音されたテープを再生するときに、ボタンを押します。

- ボタンを押すごとに、ドルビー（B）NR、ドルビー（C）NR、OFFに切り替わります。
- ドルビーNRシステムがONのときは、表示部に□□が表示されます。
- ドルビー（B）NRとドルビー（C）NRは同時に使用できません。
 - ドルビー（B）NRはテープノイズを約10 dB 低減します。
 - ドルビー（C）NRはテープノイズを約20 dB 低減します。

ライブサウンドシステム付き車を除く

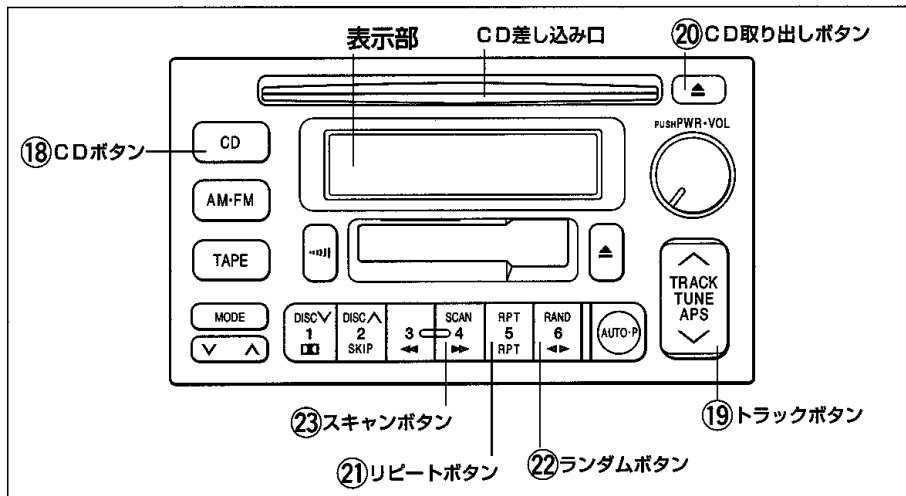
ドルビー（B）NRで録音されたテープを再生するときに、ボタンを押します。

- ボタンを押すごとに、ONとOFFに切り替わります。
- ドルビーNRシステムがONのときは、表示部に□□が表示されます。
- ドルビー（B）NRはテープノイズを約10 dB 低減します。

※ドルビーノイズリダクションは「ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーション」からの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号□□は、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。

CDプレーヤーの使い方

CD差し込み口に音楽用CDを差し込むと、CDが再生されます。



18 CDボタン

ボタンを押すと、CDが再生されます。

19トラックボタン

CDの早送り／早もどし、および頭出しをすることができます。

■早送り／早もどし

- 早送りするときはボタンの▲側
 - 早もどしするときはボタンの▼側
- を押し続けると、「ピッ」と音がして、早送りモードに切り替わりますので、そのままボタンを押し続けます。
- 解除する（CDを再生する）ときは、ボタンから手を離します。

■頭出し

希望の曲が

- うしろにあるとき（曲を進めるとき）はボタンの▲側
 - 前にあるとき（曲をもどすとき）はボタンの▼側
- を押します。

- 曲番が表示部に表示されますので、希望の曲番を選択します。

20 CD取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているCDが取り出されます。

21 リピートボタン

- 同じ曲が繰り返し再生されます。
- いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。
- もう一度ボタンを押すと、解除されます。

②② ランダムボタン

曲がランダム（無作為）に選択され再生されます。

いったんボタンを押すと（表示部に「RAND」の表示が出ます。）、解除するまで曲がランダムに選択され再生されません。

●もう一度ボタンを押すと、解除されます。

②③ スキャンボタン

曲の始めの部分（約10秒）がつぎつぎに再生されます。

ボタンを押すと、開始されます。（表示部に「SCAN」の表示が出ます。）

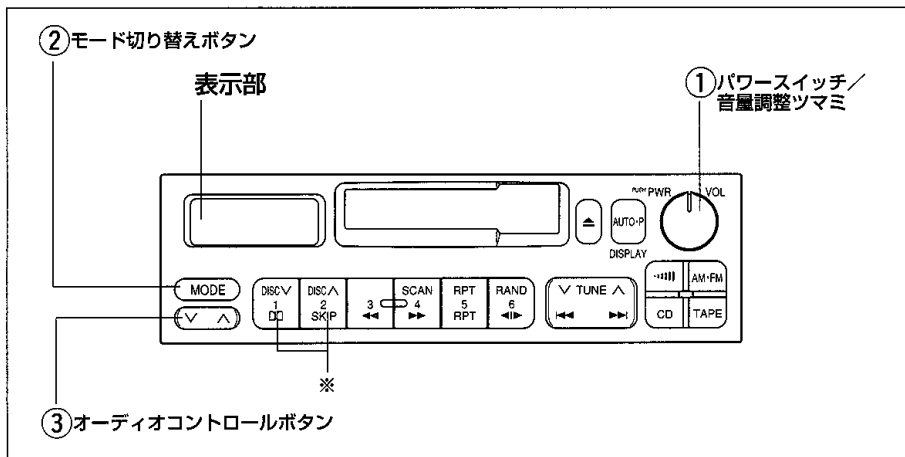
●解除する（CDを再生する）ときは、もう一度ボタンを押します。



アドバイス

- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。
 - プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止し、CDが再生されているときはCDが押し出されます。
 - 下記の表示が出た場合、次の処置をしてください。
 - 「Err」の表示が出たときは、CDボタンを押してください。
 - 「WAIT」の表示が出たときは、表示が消えると自動的に再生を開始します。
- 以上の処置をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店にご連絡ください。

カセット一体AM/FMラジオ



- ※ DISCVボタン・DISC^ボタンは、販売店装着オプションのCDチェンジャーなどを接続した場合に使用することができます。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

音量・音質調整

① パワースイッチ／音量調整ツマミ

電源のON・OFFと音量を調整することができます。

●スイッチを押すごとに、電源がONとOFFに切り替わります。

●ツマミを右へまわすと、音量が大きくなり、左へまわすと、小さくなります。

② モード切り替えボタン

音量バランスと音質の調整モードを切り替えることができます。

ボタンを押すごとに、FAD・BAS・TRE・BALの順にモードが切り替わります。

●選択したモードが表示部に表示されます。

モード表示	調整モード
FAD	前後音量バランス
BAS	低音
TRE	高音
BAL	左右音量バランス

③ オーディオコントロールボタン

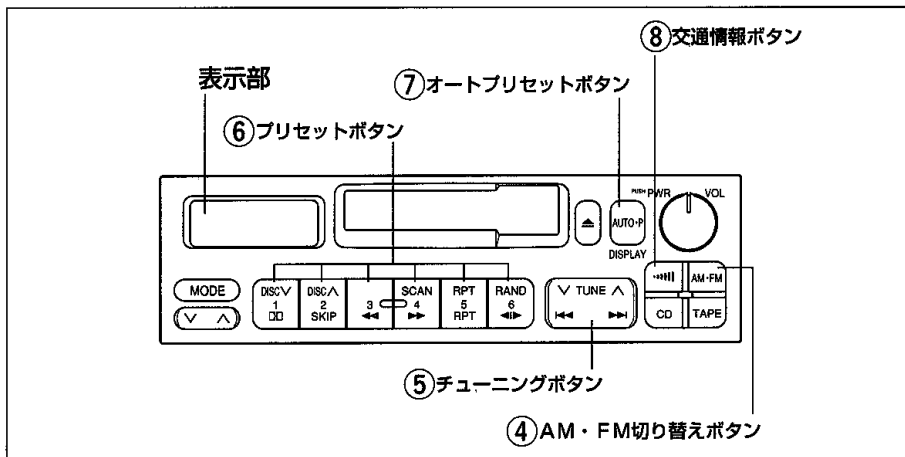
モード切り替えボタンで選択したモードのレベル調整をすることができます。

ボタンを押して、調整します。

●調整レベルがモード表示の右側に表示されます。

モード表示 (調整レベル表示)	V側を 押す	Λ側を 押す
FAD (F7~R7)	前側大	後側大
BAS (-5~5)	弱	強
TRE (-5~5)		
BAL (L7~R7)	左側大	右側大

ラジオの使い方



④ AM・FM切り替えボタン

ボタンを押すと、ラジオの電源を入れることができます。

ラジオを聞いているときに、ボタンを押すと、AM・FMの切り替えをすることができます。

● 選択したバンドが表示部に表示されません。

⑤ チューニングボタン

放送局の周波数を選択することができます。

周波数を

● 高い方へ選択するときはボタンの∧側

● 低い方へ選択するときはボタンの∨側を押します。

● ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けると、自動で受信可能な周波数を選択します。

● 受信感度が良く、現在表示部に表示されている周波数に一番近い周波数を自動で選択します。

● 途中で止めたいときは、もう一度ボタンを押します。

 知識

地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

⑥ プリセットボタン

放送局の周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでその周波数を選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局の周波数を記憶させておくとう便利です。
- ボタンを押すと、そのボタンに記憶されている周波数が選択されます。
- AM・FM各6局まで周波数を記憶させることができます。

■ 周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 記憶させたいプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。



知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、記憶されていた周波数はすべて消去されます。

⑦オートプリセットボタン

自動で受信可能な周波数を、一時的にプリセットボタンに記憶させることができます。

●旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

■周波数を記憶させるには

1 AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。

2 オートプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

●表示部に「AUTO-P」の表示が出ます。

●ボタンを押すたびに、新たに周波数を記憶しなおします。

●自動で周波数を記憶させても、ボタンを押す前（「AUTO-P」の表示が出ていないとき）に記憶させた周波数は消去されません。

●受信感度の良い周波数を低い順に6局まで自動的に記憶します。受信周波数が6局未満のときは、残りのプリセットボタンには何も記憶されません。

●周波数の記憶操作が終了すると、“ピッ”と音がして記憶した中で一番低い周波数を受信します。

■オートプリセットボタンで記憶させた周波数を変更するには

1 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。

2 変更したい周波数が記憶されているプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

■解除するには

ボタンを押して、すぐ手を離します。

●表示部の「AUTO-P」の表示が消えます。

●オートプリセットボタンを押す前の状態にもどります。

知識

●地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。

●同じ放送局からの受信でも、チューニングボタンで選択し、記憶させた周波数とオートプリセットボタンで記憶させた周波数は一致しないことがあります。

●オートプリセットボタンによる周波数の記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

⑧ 交通情報ボタン

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。

ボタンを押すと、交通情報放送局が受信されます。

●もう一度ボタンを押すと、解除されません。



知識

- 新車時には1620kHzにセットしてあります。
- 交通情報ボタンを押して、ラジオを受信しているときは、チューニングボタン・プリセットボタン・オートプリセットボタンを押しても、周波数は切り替わりません。

■周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 交通情報ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

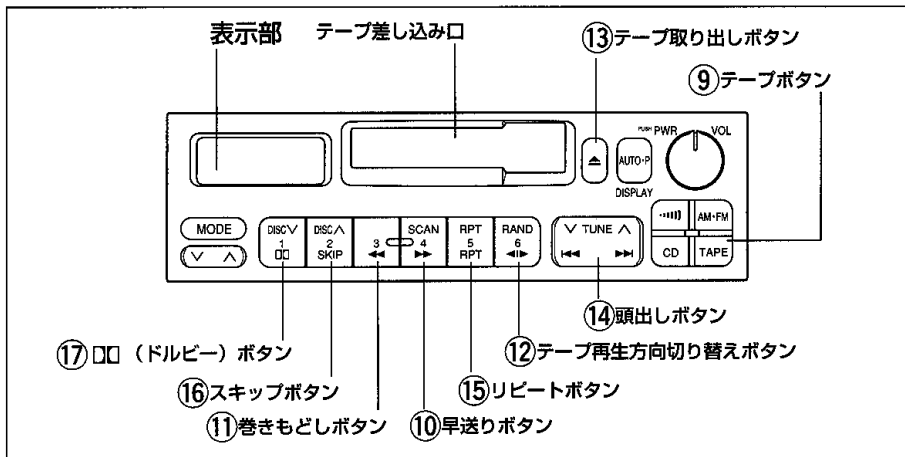


知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、1620kHzになります。

カセットデッキの使い方

カセットテープ差し込み口にカセットテープを差し込むと、テープが再生されます。



⑨ テープボタン

ボタンを押すと、テープが再生されます。

⑩ 早送りボタン

ボタンを押すと、テープが早送りされます。

- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑪ 巻きもどしボタン

ボタンを押すと、テープが巻きもどしされます。

- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑫ テープ再生方向切り替えボタン

ボタンを押すと、テープの再生方向が切り替ります。

⑬ テープ取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているテープが取り出されます。

⑭ 頭出しボタン

再生されているテープの前後9曲の中から希望の曲を頭出しすることができます。

希望の曲が

- うしろにあるとき（曲を進めるとき）はボタンの ▶▶ 側
- 前にあるとき（曲をもどすとき）はボタンの ◀◀ 側

を曲数分押します。（曲をもどすときは、現在お聞きになっている曲も曲数に含まれるため、曲数プラス1曲分押します。）

- 曲数が表示部に表示されます。
- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑮リピートボタン

同じ曲が繰り返し再生されます。
いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。

**知識**

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑯スキップボタン

自動的にテープの無音部分が早送りされます。

いったんボタンを押すと（表示部に「SKIP」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも無音部分が早送りされます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。

**知識**

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下の
とき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

⑰□□（ドルビー）ボタン

ドルビー（B）NRで録音されたテープを再生するときに、ボタンを押します。

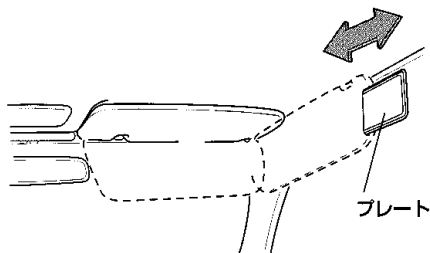
- ボタンを押すごとに、ONとOFFに切り替わります。
- ドルビー（B）NRシステムがONのときは、表示部に□□が表示されます。
- ドルビーNRはテープノイズを約10dB低減します。

※ドルビーノイズリダクションは「ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーション」からの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号□□は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの登録商標です。

室内装備

サンバイザー

横からの日差しがまぶしいときは側面にまわし、プレートを伸ばします。

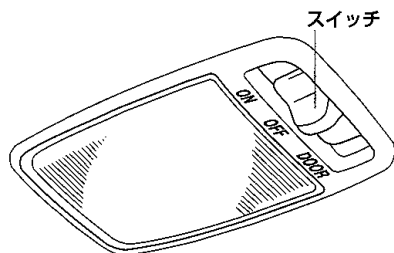


バニティーミラー

サンバイザーの裏側にあります。フタを開けるとランプが点灯します。

室内灯

- ONのときは点灯します。
- OFFのときは消灯します。
- DOORのときはドアを開けたとき点灯し、閉めると消灯します。



イルミネーテッドエントリーシステム

キーによる解錠、およびドアの開閉と連動して、エンジンキー照明・室内灯（スイッチがDOORの位置のとき）が点灯・消灯します。

ドアを開けると点灯し、閉めると約15秒後に消灯します。

知識

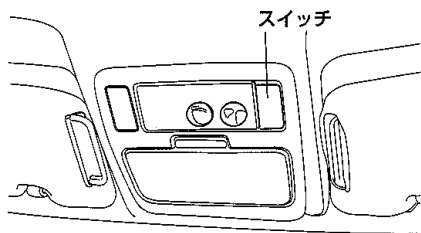
次のような場合は、ただちに消灯します。

- すべてのドアを閉め、エンジンスイッチをACCまたはONにしたとき
- すべてのドアを閉め、すべてのドアを施錠したとき

スポットライト

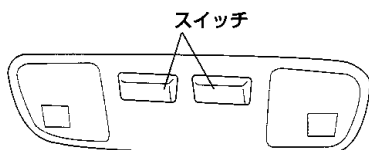
ムーンルーフ付き車

スイッチのうしろ側を押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。



ムーンルーフ付き車を除く

スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。



時計

エンジンスイッチがACCまたはONのとき時刻が表示されます。

■ “時” “分” を調整するときは

Hボタンを押すと“時”、Mボタンを押すと“分”が早送りされます。

■ 時報に合わせるときは

時報と同時に:00ボタンを押すと時報にあわせることができます。

●0～29分は切り下げられます。

●30～59分は切り上げられます。

(例) 1:00～1:29の場合は1:00に、12:30～12:59の場合は1:00になります。

🎓 知識

秒表示はありませんが:00ボタンを押すと0秒から作動を開始します。

シガレットライター

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

シガレットライターを押し込んで手を離します。

もとの位置にもどったら使用できます。

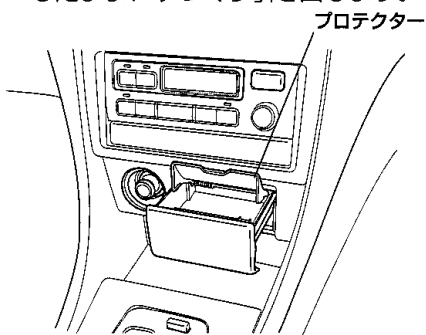
⚠ 注意

- シガレットライターの金属部分に触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- シガレットライターの故障や周辺部の焼損を防ぐため、次のことをお守りください。
 - シガレットライターを押さえたままにしないでください。
 - 他車のシガレットライターを差し込まないでください。
 - ソケットからトヨタ純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。

灰皿

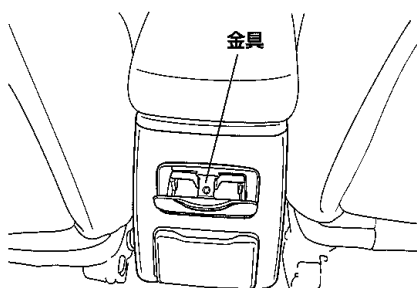
■フロント

- 使用するときはフタを押します。
- 取りはずすときはプロテクターを押したまま、ゆっくり引き出します。



■リヤ

取りはずすときは金具を押さえて取りはずします。



⚠ 注意

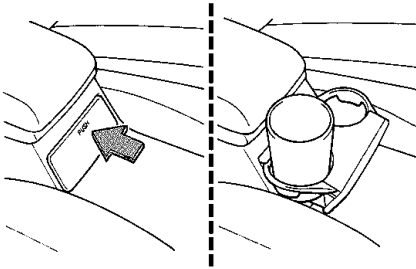
- 出火を防ぐため、次のことをお守りください。
- マッチ、タバコなどの火は完全に消してから灰皿の中に入れ、確実に閉めてください。
 - 灰皿の中に紙くすなどの燃えやすい物を入れないでください。

カップホルダー

■フロント

フタを押します。

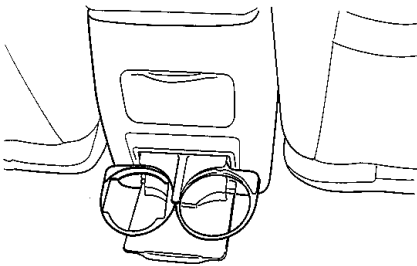
- 使用しないときは収納しておいてください。



■リヤ

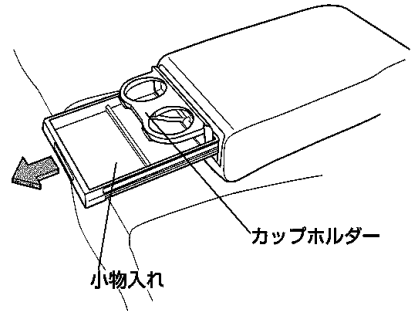
フタを引きます。

- 使用しないときは収納しておいてください。



■リヤシートアームレスト内

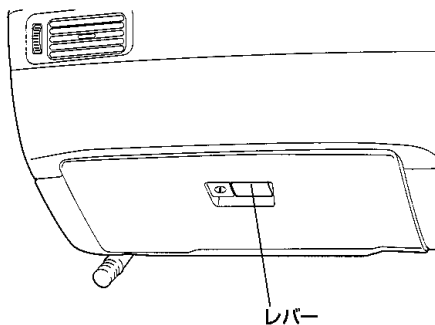
- 1 アームレストを倒してフタを押し、小物入れを最前部まで引き出します。



- 2 小物入れを収納すると、自動で収納されます。

グローブボックス

- レバーを引くと開きます。
- 閉めるときは“カチッ”と音がするまで確実に閉めます。

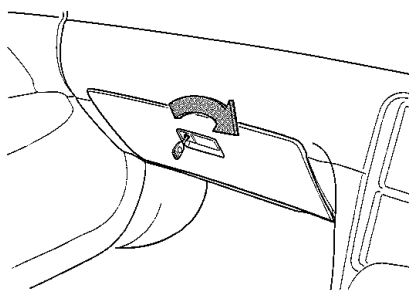


施錠のしかた

キーを差し込み右にまわしたまま抜きます。

知識

サブキーでは施錠、または解錠できません。



注意

グローブボックスを開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時などに開いたフタに体が当たるなどして思わぬけがをすおそれがあります。

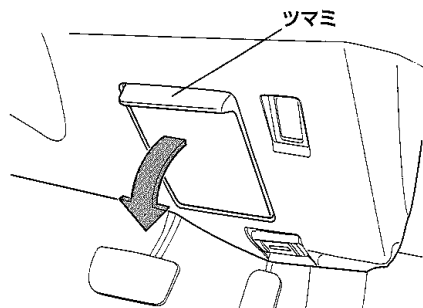
小物入れ

注意

小物入れのフタを開けたまま走行しないでください。急ブレーキをかけたときなどに荷物が飛び出し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

運転席右側

- ツマミを引くと開きます。

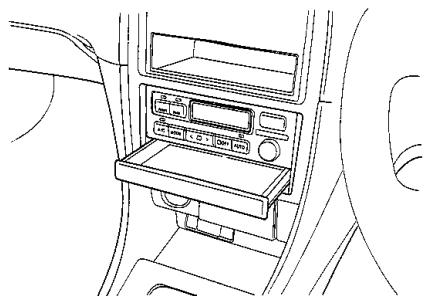


知識

ヒューズボックスのカバーもかかっているため取りはずすことができます。

中央部

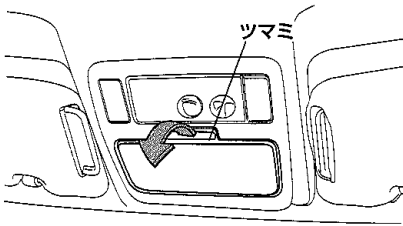
- フタを押すと開きます。



オーバーヘッドコンソール

ムーンルーフ付き車

ツマミを引くと開きます。



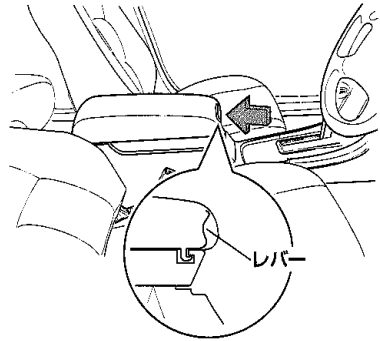
⚠ 注意

- 炎天下での駐車は大変高温になりますので、メガネやライターなどを収納しないでください。
- オーバーヘッドコンソールを開けたまま走行しないでください。急ブレーキをかけたときなどに荷物が飛び出し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

コンソールボックス

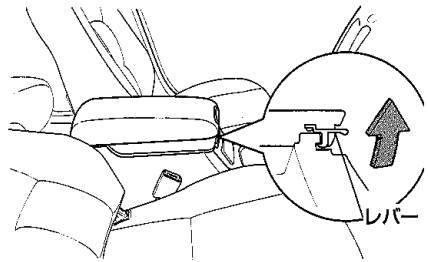
■上段ボックス

レバーを押して開きます。
閉めるときは“カチッ”と音がするまで押します。



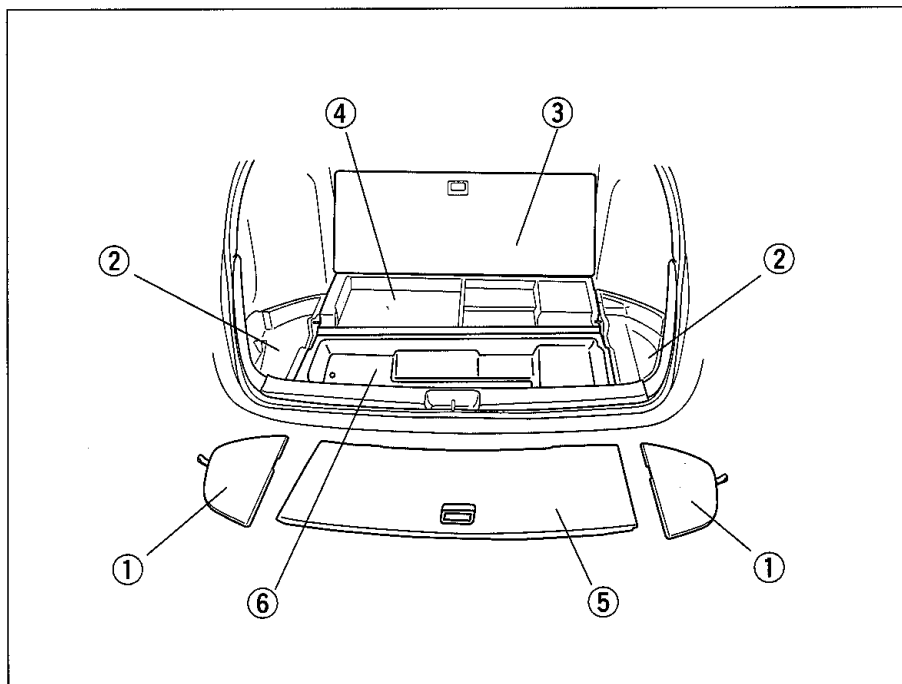
■下段ボックス

レバーを引いて開きます。
閉めるときは“カチッ”と音がするまで押します。



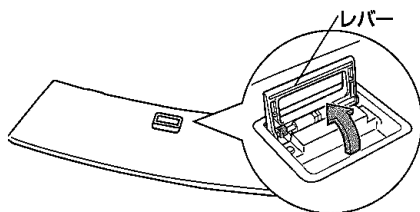
デッキアンダートレイ

ラゲージルームの下には、荷物を収納することができます。
デッキボードを開けて使します。



- ①左右側デッキボード
- ②左右側アンダートレイ
- ③中央前側デッキボード
- ④中央前側アンダートレイ
- ⑤中央うしろ側デッキボード
- ⑥中央うしろ側アンダートレイ

●中央のボードを動かすときはレバーを持って引き起こして使します。



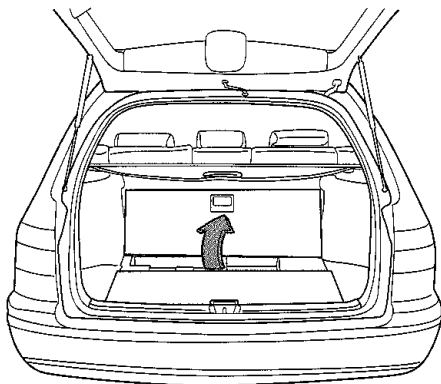
左右側アンダートレイ

使用するときには、左右それぞれのデッキボードを取りはずします。

- ジャッキを取り出すときは右側のアンダートレイを取りはずします。
(177ページ参照)

中央前側アンダートレイ

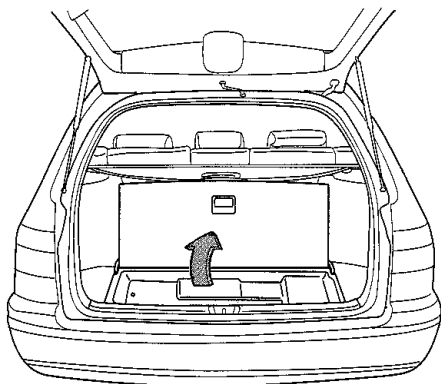
使用するときには、中央前側デッキボードを引き起こします。



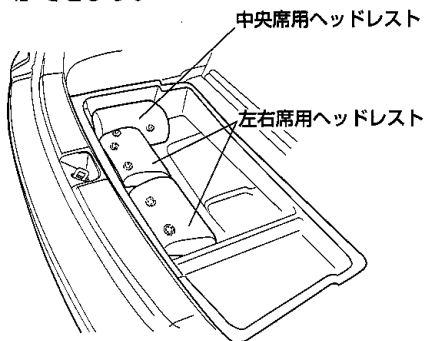
- スペアタイヤを取り出すときは、取りはずします。(180ページ参照)
- 左右のアンダートレイとあわせて、トノカバーを取納することもできます。
(142ページ参照)

中央うしろ側アンダートレイ

- 使用するときは、中央うしろ側デッキボードを引き起こします。



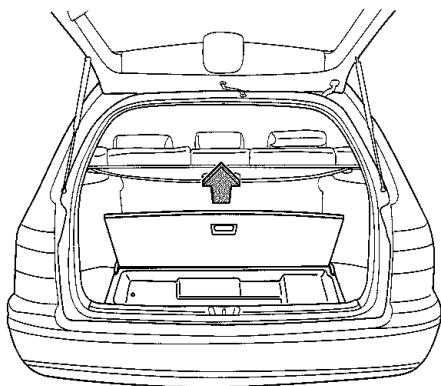
- スペアタイヤが応急用タイヤの場合、リヤシートを倒しているときなどに、はずしたヘッドレストを収納することができます。



- スペアタイヤや工具を取り出すときはデッキボードとアンダートレイを取りはずします。

(177、180ページ参照)

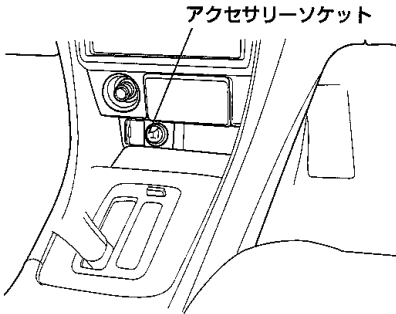
デッキボードを取りはずすときは、レバーを持ってボードを少し浮かしてから、ボード全体を手前に引き抜きます。



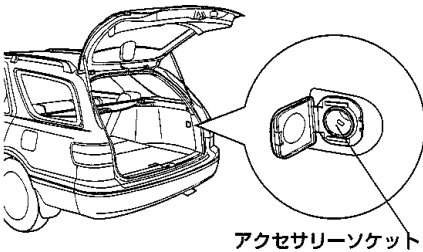
アクセサリソケット

電気製品の電源として使用できるソケットがあります。

中央フロント灰皿下



ラゲージルーム右側



アドバイス

- 規定容量を超える電気製品を使用すると、車両ヒューズが切れることがあります。
- アクセサリソケットを使わないときは、フタを閉めておいてください。異物がソケットにはいたり、飲料水等がかかったりすると、故障したり、ショートするおそれがあります。
- エンジンが止まった状態で長時間使用するとバッテリーがあがることがあります。また、エンジンがかかっていても、アイドリング状態で長時間使用すると、バッテリーがあがることがあります。
- ラゲージルーム右側のアクセサリソケットは使用できないプラグもあります。

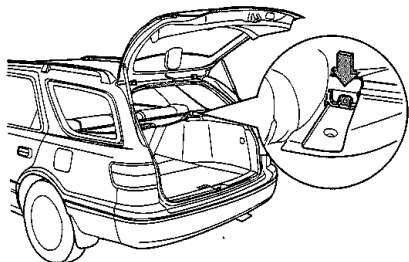
次の条件を守った上で使用してください。

- エンジンスイッチがACCまたはONのときに使用できます。
使用する電気製品は、必ずDC12Vで、2カ所の合計が最大電流10A（最大電気容量120W）以下の電気製品を使用してください。

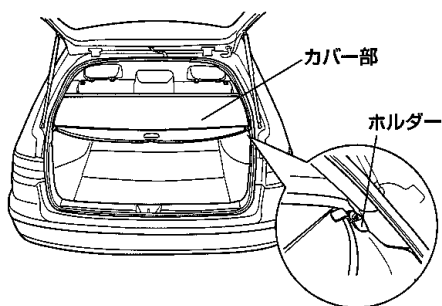
トノカバー

■ 取り付け方

- 1 トノカバー本体の両端を、取りつけ用の溝にあわせてはめ込みます。

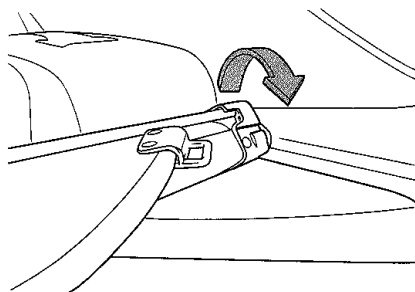


- 2 カバー部を引き出して、カバー部の両側の先端を左右のホルダーにそれぞれはめ込みます。

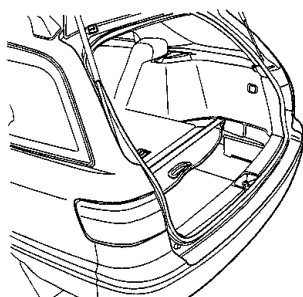


■ 取りはずし方

- 1 カバー部を左右のホルダーからはずし、トノカバー本体に格納します。
- 2 トノカバー本体をひねりながらはずします。



- はずしたトノカバーは、中央うしろ側と左右のデッキボードを開けて収納することができます。

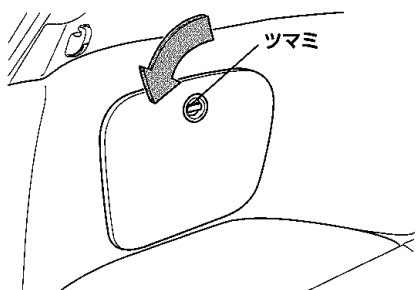


⚠ 注意

トノカバーの上に荷物を置かないください。急ブレーキをかけたときなどに荷物が飛びだし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

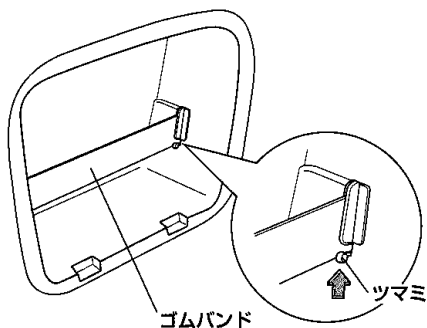
デッキサイドボックス

ツマミをまわして手前に引くと開きます。



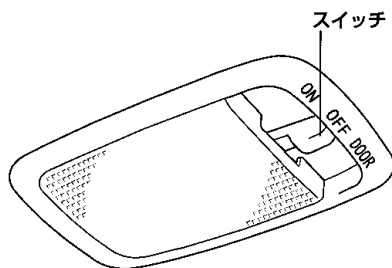
デッキサイドボックス内には、収納したものを固定するためのゴムバンドがついています。

●取りはずすときは、ツマミを上へ押しはずします。



ラゲージルームランプ

- ONのときは点灯します。
- OFFのときは消灯します。
- DOORのときはバックドアを開けたとき点灯し、閉めると消灯します。



MEMO

